

## 2021 年度（第 23 回）鹿児島県支部総会を終えて

鹿児島県支部長 川野 好子（平成 02・生物）

令和 3 年 10 月 24 日（日）、オンラインによる鹿児島県支部総会を開催いたしました。昨年は新型コロナウイルスによる感染拡大防止の観点から、やむなく中止いたしましたが、今年は何とか支部会員の皆さんと顔を合わす機会を設けたく、オンラインでの開催といたしました。Wi-Fi 環境の整った会議室を借り、パソコンで無料のビデオ通話が可能な Skype にアクセスし、役員 3 人で皆さんの参加を待ちました。

14 時、支部総会がスタート。支部会員 5 人に加え、東邦大から古田理学部長、鶴風会から齋藤常務理事、伊藤支部担当理事、進藤理事、深澤群馬県支部長が参加してくださいました。2020 年度の会計報告・監査報告に続き、2021 年度の予算の承認、2021 年度～2023 年度の役員について、現役員 3 人の承認をいただきました。

ここまで、10 分。その後がメインの顔合わせで、卒業年の古い先輩方から順に自己紹介と近況報告をし合いました。時々うなずいたり、拍手をしたりと、画面上で分かるリアクションをしてくださいました。

最後に古田理学部長が、理学部の現状を、リニューアルされた正門やキャンパス内の風景を画像で示しながら説明してくださいました。

その後は、参加した記念に皆さんの顔が並んだ画面を保存し、名残惜しみながら、約 1 時間の会議は終了、画面を閉じました。

Skype になかなかアクセスできなくて時間内に参加できなかつたり、会場でも、パソコンやスマートフォンを Wi-Fi につなぐのに手間取ったりとトラブルはありました。この反省点を改善し、今後、コロナ禍でなくても会場に来られない方がオンラインで参加できるようにしたいと思います。

鹿児島県のまん延防止等重点措置は 9 月末で解除され、新型コロナウイルス感染症陽性者は 10 人以下になりました。近ごろでは 0 人の日もあります。来年は対面で開催できるようになるのではと期待したいです。そして奄美大島で開催できる時を待ちたいと思います。



[ 皆で記念撮影 ]